



平成19年2月5日

## 平成19年3月期 第3四半期財務・業績の概況（非連結）

会社名 株式会社 タナベ 経営 (JASDAQ コード番号:9644)  
 (URL <http://www.tanabekeiei.co.jp/>)

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 田辺 次良 TEL:(06)6338-3451  
 責任者役職・氏名 常務取締役 木元 仁志

## 1. 四半期財務情報の作成に係る事項

- ①会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有  
 法人税等の計上基準及びその他影響額が僅少なものについては、一部簡便的な方法によっております。
- ②最近会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
- ③連結及び持分法の適用範囲の移動の有無 : 無

## 2. 平成19年3月期第3四半期財務・業績概況（平成18年4月1日～平成18年12月31日）

## (1) 経営成績の進捗情報

(百万円未満切捨)

	売上高		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第3四半期	5,066	5.6	628	△5.3	665	△5.0
18年3月期第3四半期	4,799	3.2	664	1.8	700	2.3
18年3月期(参考)	6,073		688		734	

	四半期(当期)純利益		1株当たり 四半期(当期)純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期(当期)純利益
	百万円	%	円 銭	円 銭
19年3月期3四半期	381	10.1	44.04	—
18年3月期3四半期	346	△7.6	40.02	—
18年3月期(参考)	360		38.76	—

(注) 1. 経営成績の進捗状況に関する定性的情報は、下記に記載のとおりです。

2. 売上高、営業利益、経常利益、四半期(当期)純利益におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率です。
3. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益については、潜在株式がないため記載しておりません。

## 【経営成績の進捗状況に関する定性的情報等】

当第3四半期における我が国経済は、企業収益が改善し、設備投資も増加するなど、企業部門は好調を持続しております。

このような状況のなか、当社は、顧客の立場を共有・理解し、高度化・多様化するニーズに対応することで、顧客満足度の向上に尽力してまいりました。

コンサルティング統轄本部では、顧客ニーズに合ったサービスを適宜提供できるよう、機能別チームコンサルティングによる専門性強化を図り、チーム間の相互協力体制の確立に取り組んでまいりました。

SP事業本部では、提供する商品の品質向上、種類の拡充に努め、大企業から中堅・中小企業と幅広く顧客開拓を推進してまいりました。

ネットワーク本部では、新規サービスのニュー・リーダーズ・クラブ（NLC）サービスを通じて、若手経営者・後継者のネットワーク作りを推進し、TNSサービスでは、金融機関との提携によるサービス拡充に注力し、充実した顧客ネットワークの構築に取り組んでまいりました。

管理面では、内部統制機能を再確認し、法令順守・企業統治の観点から、透明性のある企業作りに尽力し、企業体質の健全化に取り組んでまいりました。

今後さらに、当社の成長戦略の基盤となる「人材の確保」と「人材の育成」を推進してまいります。

## 【事業部門別の概況】

### ＜コンサルティング統轄本部＞

経営コンサルティング部門では、幹部社員教育等の教育売上が好調でありましたが、診断契約は37契約（前年同期59契約）、コンサルタント収入の核となる経営協力契約数は、12月末で356契約（前年同期367契約）となりました。

その結果、コンサルティング部門の売上高は1,957百万円（前年同期比0.7%減）となりました。

セミナー部門では、当社の一大セミナーであります、経営戦略セミナーが前年比売上減となりましたが、主力の幹部候補生スクールが大きく売上が伸び、売上高は377百万円（前年同期比5.8%増）となりました。

このような取組みの結果、コンサルティング統轄本部の売上高合計は、2,470百万円（前年同期比0.2%減）となりました。

### ＜SP事業本部＞

SP事業本部では、季節商品であります手帳も堅実に需要を得、前年比売上増を達成致しました。また、活動エリアの拡大、商品の充実によりセールスプロモーション商品の売上が依然好調であり、売上高は、2,291百万円（前年同期比12.4%増）となりました。

### ＜ネットワーク本部＞

ネットワーク本部は、7つの会員制サービスを展開しており、平成18年12月末現在、当社の顧客基盤であるイーグルクラブの会員数は、2,307会員（前年同期比9.1%減 平成18年3月末2,502会員）となりました。しかしながら、若手経営者・次期経営者を対象にした、NLCの会員数が着実に伸び、総有料会員数は12,945会員（前年同期比10.5%増 平成18年3月末12,206会員）となり、売上高は305百万円（前年同期比6.6%増）となりました。

販管費は、1,760百万円（前年同期比5.5%増）となりました。

増加の主な要因は、積極的な人材採用による人件費の増加及び、名古屋営業所開設など、事業投資の増加であります。

このような取組みの結果、当第3四半期の業績は、売上高5,066百万円（前年同期比5.6%増）、経常利益665百万円（前年同期比5.0%減）、四半期純利益381百万円（前年同期比10.1%増）となりました。

## (2) 財政状態の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり 純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第3四半期	10,351	8,596	83.0	992.05
18年3月期第3四半期	10,144	8,444	83.2	974.50
18年3月期(参考)	10,202	8,455	82.9	972.92

## (3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年3月期第3四半期	△20	△1,445	△215	3,436
18年3月期第3四半期	6	84	△217	4,618
18年3月期(参考)	507	82	△217	5,118

### 【財政状態の変動状況に関する定性的情報等】

#### (1) 資産、純資産の状況

##### (資産の部)

当第3四半期末における資産合計は10,351百万円となり、前期末比149百万円増加しました。

流動資産は、季節商品である手帳が需要期を迎え、売掛金が増加しましたが、新本社ビル用地を取得したことにより現金及び預金が減少し、前期末比1,368百万円の減少となりました。

固定資産は、新本社ビル用地取得による土地の増加等により、前期末比1,517百万円増加しました。

##### (純資産の部)

当第3四半期末における純資産合計は、利益剰余金の増加等により8,596百万円となり、前期末比141百万円増加しました。

#### (2) キャッシュ・フローの状況

当第3四半期における現金及び現金同等物は、34億36百万円となり、前期末と比べ16億81百万円減少しました。

##### <営業活動によるキャッシュ・フロー>

当第3四半期における営業活動によるキャッシュ・フローは、20百万円の支出となりました。

主な要因としましては、税引前四半期純利益を6億67百万円計上しましたが、売上債権3億80百万円の増加と、法人税等3億15百万円の支出等があったためであります。

##### <投資活動によるキャッシュ・フロー>

当第3四半期における投資活動によるキャッシュ・フローは、新本社ビル取得費用15億9百万円の支出等により、14億45百万円の支出となりました。

##### <財務活動によるキャッシュ・フロー>

当第3四半期における財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金2億15百万円の支出等により、2億15百万円の支出となりました。

### 3. 販売の状況

期別 部門別		前第3四半期		当第3四半期		対前期比	平成18年3月期	
		自平成17年4月1日 至平成17年12月31日		自平成18年4月1日 至平成18年12月31日			自平成17年4月1日 至平成18年3月31日	
		金額	構成比	金額	構成比		金額	構成比
コンサルティング 統轄本部	コンサルタント収入	千円 1,970,897	% 41.1	千円 1,957,158	% 38.6	% 99.3	千円 2,658,533	% 43.8
	セミナー収入	356,965	7.4	377,841	7.5	105.8	440,618	7.2
	研修センター収入	130,474	2.7	116,801	2.3	89.5	169,594	2.8
	その他	16,307	0.3	18,661	0.4	114.4	20,425	0.3
小計		2,474,644	51.5	2,470,462	48.8	99.8	3,289,171	54.1
ネットワーク本部		286,136	6.0	305,140	6.0	106.6	380,494	6.3
S P 事業本部		2,038,722	42.5	2,291,094	45.2	112.4	2,404,048	39.6
合計		4,799,503	100.0	5,066,697	100.0	105.6	6,073,714	100.0

(注) 数量については、形態が多岐にわたるため記載しておりません。

### 4. 平成19年3月期の業績予想（平成18年4月1日～平成19年3月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 予想当期純利益
通 期	百万円 6,300	百万円 760	百万円 430	円 銭 49 62

※上記の予想は現在入手可能な情報による判断および仮定に基づき作成したものであり、実際の業績等が今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

#### 【業績予想に関する定性的情報等】

今期の業績予想につきましては、前回発表（平成18年11月10日）の予想からの変更はありません。

添付資料

(1) 比較貸借対照表

(単位：千円未満切り捨て)

区分	前第3四半期末 平成17年12月31日現在		当第3四半期末 平成18年12月31日現在		増減		前事業年度 要約貸借対照表 平成18年3月31日現在	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
(資産の部)		%		%		%		%
I 流動資産								
現金及び預金	4,618,779		3,536,182		△1,082,596		5,118,093	
売掛金・受取手形	928,962		899,003		△29,959		518,170	
有価証券	731,734		299,785		△431,948		499,908	
たな卸資産	59,514		58,433		△1,081		40,747	
その他	222,229		212,020		△10,208		197,024	
貸倒引当金	△5,062		△4,974		87		△5,376	
流動資産合計	6,556,157	64.6	5,000,451	48.3	△1,555,706	△23.7	6,368,567	62.4
II 固定資産								
有形固定資産								
建物	819,655		768,302		△51,353		805,922	
土地	945,536		2,473,013		1,527,477		945,536	
その他	24,220		20,888		△3,331		22,664	
有形固定資産合計	1,789,412	17.6	3,262,204	31.5	1,472,792	82.3	1,774,123	17.4
無形固定資産	35,255	0.4	32,866	0.3	△2,389	△6.8	35,925	0.4
投資その他の資産								
投資有価証券	508,187		610,143		101,956		526,303	
その他	1,255,235		1,445,658		190,423		1,497,217	
貸倒引当金	—		△4		△4		△6	
投資その他の資産合計	1,763,422	17.4	2,055,797	19.9	292,374	16.6	2,023,513	19.8
固定資産合計	3,588,090	35.4	5,350,867	51.7	1,762,777	49.1	3,833,562	37.6
資産合計	10,144,248	100.0	10,351,319	100.0	207,070	2.0	10,202,130	100.0

(単位：千円未満切り捨て)

区 分	前第3四半期末 平成17年12月31日現在		当第3四半期末 平成18年12月31日現在		増減		前事業年度 要約貸借対照表 平成18年3月31日現在	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
(負債の部)		%		%		%		%
I 流動負債								
買掛金	265,133		283,363		18,229		168,255	
未払金	148,806		204,943		56,136		208,283	
前受金	312,810		289,012		△23,798		287,215	
賞与引当金	80,550		84,700		4,150		158,700	
その他	349,113		353,179		4,065		375,281	
流動負債合計	1,156,415	11.4	1,215,198	11.8	58,782	5.1	1,197,736	11.7
II 固定負債								
退職給付引当金	267,184		246,447		△20,736		265,663	
役員退職慰労引当金	260,343		277,689		17,345		267,798	
再評価に係る繰延税金負債	15,905		15,905		—		15,905	
固定負債合計	543,433	5.4	540,042	5.2	△3,390	△0.6	549,367	5.4
負債合計	1,699,848	16.8	1,755,240	17.0	55,392	3.3	1,747,103	17.1
(資本の部)								
I 資本金	1,772,000	17.4	—	—	—	—	1,772,000	17.4
II 資本剰余金	2,402,823	23.7	—	—	—	—	2,402,823	23.6
III 利益剰余金	5,090,914	50.2	—	—	—	—	5,104,454	50.0
IV 土地再評価差額金	△783,522	△7.7	—	—	—	—	△783,522	△7.7
V その他有価証券評価差額金	177	0.0	—	—	—	—	△2,598	△0.0
VI 自己株式	△37,993	△0.4	—	—	—	—	△38,130	△0.4
資本合計	8,444,399	83.2	—	—	—	—	8,455,026	82.9
負債・資本合計	10,144,248	100.0	—	—	—	—	10,202,130	100.0
(純資産の部)								
I 株主資本								
資本金	—	—	1,772,000	17.1	—	—	—	—
資本剰余金	—	—	2,402,827	23.2	—	—	—	—
利益剰余金	—	—	5,245,026	50.7	—	—	—	—
自己株式	—	—	△38,301	△0.4	—	—	—	—
株主資本合計	—	—	9,381,552	90.6	—	—	—	—
II 評価・換算差額等								
その他有価証券評価差額金	—	—	△1,951	△0.0	—	—	—	—
土地再評価差額金	—	—	△783,522	△7.6	—	—	—	—
評価・換算差額等合計	—	—	△785,473	△7.6	—	—	—	—
純資産合計	—	—	8,596,078	83.0	—	—	—	—
負債及び純資産合計	—	—	10,351,319	100.0	—	—	—	—

## (2)比較損益計算書

(単位：千円未満切り捨て)

区分	前第3四半期 自平成17年4月1日 至平成17年12月31日		当第3四半期 自平成18年4月1日 至平成18年12月31日		増減		前事業年度 要約損益計算書 自平成17年4月1日 至平成18年3月31日	
	金額	百分比	金額	百分比	金額	増減率	金額	百分比
I 売上高	4,799,503	100.0	5,066,697	100.0	267,194	5.6	6,073,714	100.0
II 売上原価	2,466,985	51.4	2,677,175	52.8	210,189	8.5	3,098,099	51.0
売上総利益	2,332,517	48.6	2,389,522	47.2	57,005	2.4	2,975,614	49.0
III販売費及び一般管理費	1,668,113	34.8	1,760,542	34.8	92,428	5.5	2,287,093	37.7
営業利益	664,403	13.8	628,980	12.4	△ 35,423	△5.3	688,521	11.3
IV営業外収益	38,445	0.8	38,493	0.7	48	0.1	48,572	0.8
V営業外費用	2,209	0.0	1,988	0.0	△ 221	△10.0	2,264	0.0
経常利益	700,639	14.6	665,486	13.1	△ 35,153	△5.0	734,829	12.1
VI特別利益	6,531	0.1	2,412	0.1	△ 4,119	△63.1	6,531	0.1
VII特別損失	73,800	1.5	246	0.0	△ 73,554	△99.7	73,814	1.2
税引前当期純利益	633,370	13.2	667,651	13.2	34,281	5.4	667,546	11.0
法人税等	286,591	6.0	286,000	5.7	△ 591	△0.2	307,227	5.1
四半期(当期)純利益	346,778	7.2	381,651	7.5	34,872	10.1	360,318	5.9

(3) 株主資本等変動計算書

当第3四半期 (自 平成18年4月1日 至 平成18年12月31日)

(単位：千円未満切り捨て)

	株主資本									
	資本金	資本剰余金			利益準備金	利益剰余金			自己株式	株主資本合計
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計		その他利益剰余金		利益剰余金合計		
					別途積立金	繰越利益剰余金				
平成18年3月31日残高	1,772,000	2,402,800	23	2,402,823	189,000	3,508,000	1,407,454	5,104,454	△38,130	9,241,147
当第3四半期中の変動額										
別途積立金の積立	—	—	—	—	—	100,000	△100,000	—	—	—
剰余金の配当	—	—	—	—	—	—	△216,630	△216,630	—	△216,630
利益処分による役員賞与	—	—	—	—	—	—	△24,450	△24,450	—	△24,450
当第3四半期純利益	—	—	—	—	—	—	381,651	381,651	—	381,651
自己株式の取得	—	—	—	—	—	—	—	—	△174	△174
自己株式の処分	—	—	3	3	—	—	—	—	4	8
株主資本以外の項目の当第3四半期中の変動額(純額)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
当第3四半期中の変動額合計	—	—	3	3	—	100,000	40,571	140,571	△170	140,404
平成18年12月31日残高	1,772,000	2,402,800	27	2,402,827	189,000	3,608,000	1,448,026	5,245,026	△38,301	9,381,552

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計	
平成18年3月31日残高	△2,598	△783,522	△786,120	8,455,026
当第3四半期中の変動額				
別途積立金の積立	—	—	—	—
剰余金の配当	—	—	—	△216,630
利益処分による役員賞与	—	—	—	△24,450
当第3四半期純利益	—	—	—	381,651
自己株式の取得	—	—	—	△174
自己株式の処分	—	—	—	8
株主資本以外の項目の当第3四半期中の変動額(純額)	646	—	646	646
当第3四半期中の変動額合計	646	—	646	141,051
平成18年12月31日残高	△1,951	△783,522	△785,473	8,596,078